

2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年8月14日

東

上場会社名 HPCシステムズ株式会社 上場取引所
 コード番号 6597 URL <https://www.hpc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小野 鉄平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 下川 健司 (TEL) 03-5446-5530
 定時株主総会開催予定日 2025年9月29日 配当支払開始予定日 2025年9月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績(2024年7月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	7,064	1.7	636	49.4	644	51.2	423	41.7
2024年6月期	6,945	—	425	—	426	—	299	—

(注) 包括利益 2025年6月期 422百万円(41.1%) 2024年6月期 299百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	101.59	100.89	16.7	13.9	9.0
2024年6月期	69.66	69.09	12.5	6.7	6.1

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

(注) 2024年6月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年6月期の対前年同期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	4,524	2,604	57.6	627.56
2024年6月期	4,765	2,487	52.2	579.30

(参考) 自己資本 2025年6月期 2,604百万円 2024年6月期 2,487百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	1,336	△55	△1,038	1,970
2024年6月期	4,075	△8	△3,363	1,732

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00	107	35.9	4.5
2025年6月期	—	0.00	—	28.00	28.00	116	27.6	4.6
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	32.00	32.00		27.8	

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	10.4	705	10.9	700	8.7	480	13.2	115.05

- (注) 1. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年6月30日現在の発行済株式数を使用しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	4,367,000 株	2024年6月期	4,360,500 株
② 期末自己株式数	2025年6月期	217,231 株	2024年6月期	65,931 株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	4,172,028 株	2024年6月期	4,293,117 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	7,064	1.9	669	75.8	675	77.6	455	75.5
2024年6月期	6,932	△21.7	380	47.2	380	38.2	259	41.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	109.21	108.46
2024年6月期	60.47	59.98

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	4,522	2,607	57.7	628.30
2024年6月期	4,724	2,457	52.0	572.34

(参考) 自己資本 2025年6月期 2,607百万円 2024年6月期 2,457百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大もあり景気の緩やかな回復の動きがみられたものの、食料品など物価上昇が個人消費の重しとなりました。海外経済においては、地政学リスクの高まりや中国経済の減速の他、米国通商政策の不確実性によるグローバル経済の減速懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するコンピューティング業界においては、人工知能(AI)技術の進展によりデジタルトランスフォーメーション(DX)が加速し、少子高齢化など様々な社会課題を解決すべく、コンピューティング技術のより一層の活用が求められております。科学技術計算など研究分野で活用されている他、さまざまな産業用途で活用されており、引き続き市場規模の拡大が見込まれております。

このような環境において当社グループは、「スーパーコンピュータからエッジコンピュータ」まで網羅するコンピューティングソリューションを提供することで、顧客の様々な要望に応えるべく最適なシステムをワンストップで提供できる体制を構築しております。事業部間で異なるコンピューティング分野の連携強化に努め、差別化を図り、競争優位性の向上に取り組んでおります。

当社グループが重視している人財面については、人的資本に関する基本的な考え方として「人財グランドデザイン」を策定し、戦略的に技術系人材の充実に努め、多様な技術系人材を集結し、高度化する顧客の課題や要望に対する製品・サービスを提供する体制を構築しております。強みである大学公官庁や民間企業など幅広い顧客基盤に対して、高付加価値の製品・サービスを提供することで、さらなる収益力強化を図っております。又、グローバル戦略として海外向けソフトウェアライセンスビジネスの強化に取り組み、国内市場中心のビジネスモデルから海外事業の基盤強化を進めております。一方、円安進行による輸入コストの上昇、米国通商政策の不確実性の高まりによる電子部品のサプライチェーン混乱懸念などマイナスの外部要因はありますが、「人とコンピューティングの力で世界平和に貢献する」という経営理念のもと、新たに「中期経営計画 Vision2027」を策定し企業価値の向上に取り組んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は7,064,432千円(前年同期比1.7%増)、営業利益636,243千円(前年同期比49.4%増)、経常利益644,129千円(前年同期比51.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益423,852千円(前年同期比41.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① HPC事業

大学等公的研究機関向けは堅調に推移したものの、民間企業向けが低調に推移し、前年にあったベトナム現地法人による大型案件の反動減もあり、売上高は前年同期比で減少しました。円安による輸入コストは増加傾向にあるものの、案件毎に採算管理を徹底し、一定の利益率を確保することで採算が改善しました。人財採用が一服したこと、及び営業経費等販売管理費の抑制に努めたことで、セグメント利益は前年同期比で増加となりました。

以上の結果、HPC事業の売上高は4,568,789千円(前年同期比3.4%減)、セグメント利益は459,636千円(前年同期比33.1%増)となりました。

② CTO事業

継続顧客向け、新規顧客向けともに好調に推移したことで、売上高は前年同期比で増加となりました。一部の継続顧客においてコスト削減要求により採算悪化したものの、その他の顧客向けで利益確保に努めたことで、利益率は若干改善しました。売上増加と営業経費の抑制に努め販売管理費が前年同期に対して減少したこともあり、セグメント利益は前年同期比で増加となりました。

以上の結果、CTO事業の売上高は2,495,643千円(前年同期比12.5%増)、セグメント利益は176,606千円(前年同期比118.7%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,170,900千円となり、前連結会計年度末と比べ242,070千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が248,217千円増加したものの、電子記録債権が257,746千円、棚卸資産が151,749千円、受取手形及び売掛金が68,447千円減少したことによるものであります。固定資産は353,318千円となり、前連結会計年度末と比べ1,074千円増加いたしました。これは主に機械及び装置が9,731千円減少したものの、繰延税金資産が6,349千円、ソフトウェアが5,938千円増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は4,524,219千円となり、前連結会計年度末に比べ240,996千円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,638,745千円となり、前連結会計年度末と比べ112,956千円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が171,308千円、未払法人税等が82,521千円増加したものの、短期借入金が350,000千円減少したことによるものであります。固定負債は281,250千円となり、前連結会計年度末と比べ244,432千円減少いたしました。これは長期借入金が244,432千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は1,919,995千円となり、前連結会計年度末に比べ357,388千円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,604,223千円となり、前連結会計年度末と比べ116,392千円増加いたしました。これは主に自己株式の取得を199,995千円実施したものの、利益剰余金が316,487千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益や売上債権の減少等により、前連結会計年度末に比べ237,708千円増加し、1,970,239千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が644,889千円、売上債権の減少による収入326,193千円、仕入債務の増加による収入171,299千円、棚卸資産の減少による収入151,749千円等により、1,336,982千円の収入となり、前連結会計年度に比べ2,738,595千円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出38,590千円、定期預金の増加による支出9,687千円等により55,205千円の支出となり、前連結会計年度に比べ46,543千円減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及び長期借入金の返済による支出932,228千円、自己株式の取得による支出199,995千円等により、1,038,322千円の支出となり、前連結会計年度に比べ2,324,850千円増加しました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国通商政策の不確実性によるグローバル経済の減速懸念、中東情勢などの地政学リスク、為替相場の急激な変動やインフレ懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続くものと見込まれます。

当社グループが属するコンピューティング業界においては、国内市場における計算科学シミュレーション、クラウド、人工知能（AI）、ディープラーニング、ビッグデータ処理等の技術革新に対する底堅い需要は見込まれるものの、経済状況によっては顧客の設備投資計画の見直しに伴う需要減速の可能性が懸念されます。

このような中、当社グループは中期経営計画【Vision2027（2025年6月期～2027年6月期）「収益力の改善と事業基盤の進化」】の2年目となる2026年6月期において、計画達成にむけたさまざまな施策を遂行することで、業績向上に注力してまいります。

(業績見通し)

売上高	7,800百万円	(前期比	10.4%増)
営業利益	705百万円	(前期比	10.9%増)
経常利益	700百万円	(前期比	8.7%増)
当期純利益	480百万円	(前期比	13.2%増)

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,834,204	2,082,421
売掛金	1,155,601	1,087,153
電子記録債権	338,341	80,594
製品	29,311	24,750
仕掛品	138,699	166,636
原材料及び貯蔵品	631,826	584,511
未着品	127,810	—
前渡金	57,108	72,679
その他	100,067	72,152
流動資産合計	4,412,971	4,170,900
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	46,359	42,877
機械及び装置（純額）	60,448	50,716
車両運搬具（純額）	384	274
工具、器具及び備品（純額）	12,442	9,710
土地	14,698	14,698
有形固定資産合計	134,333	118,277
無形固定資産		
ソフトウェア	18,398	24,336
無形固定資産合計	18,398	24,336
投資その他の資産		
投資有価証券	51,200	51,200
繰延税金資産	120,210	126,559
その他	28,101	32,944
投資その他の資産合計	199,511	210,703
固定資産合計	352,243	353,318
資産合計	4,765,215	4,524,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281,880	453,189
短期借入金	350,000	—
1年内返済予定の長期借入金	382,228	244,432
未払法人税等	87,998	170,519
前受金	248,565	271,369
賞与引当金	95,308	132,777
役員賞与引当金	9,000	15,750
製品保証引当金	49,546	50,599
その他	247,175	300,108
流動負債合計	1,751,702	1,638,745
固定負債		
長期借入金	525,682	281,250
固定負債合計	525,682	281,250
負債合計	2,277,384	1,919,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	230,145	230,677
資本剰余金	349,264	349,796
利益剰余金	2,071,892	2,388,380
自己株式	△165,902	△365,898
株主資本合計	2,485,399	2,602,956
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,430	1,266
その他の包括利益累計額合計	2,430	1,266
純資産合計	2,487,830	2,604,223
負債純資産合計	4,765,215	4,524,219

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,945,329	7,064,432
売上原価	5,046,443	4,961,325
売上総利益	1,898,886	2,103,107
販売費及び一般管理費	1,472,906	1,466,864
営業利益	425,979	636,243
営業外収益		
受取利息	2,003	4,146
保険配当金	547	557
確定拠出年金返還金	913	971
為替差益	22,405	9,764
キャッシュバック収入	—	1,020
その他	434	1,021
営業外収益合計	26,304	17,481
営業外費用		
支払利息	12,108	8,741
支払手数料	13,862	845
その他	180	8
営業外費用合計	26,150	9,595
経常利益	426,132	644,129
特別利益		
固定資産売却益	—	759
特別利益合計	—	759
特別損失		
固定資産売却損	4	—
固定資産除却損	197	0
特別損失合計	201	0
税金等調整前当期純利益	425,931	644,889
法人税、住民税及び事業税	133,192	227,386
法人税等調整額	△6,304	△6,349
法人税等合計	126,888	221,036
当期純利益	299,043	423,852
親会社株主に帰属する当期純利益	299,043	423,852

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	299,043	423,852
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	541	△1,164
その他の包括利益合計	541	△1,164
包括利益	299,584	422,688
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	299,584	422,688

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	229,917	349,036	1,880,151	△165,853	2,293,251
当期変動額					
剰余金の配当			△107,302		△107,302
新株の発行(新株予約権の行使)	228	228			457
親会社株主に帰属する当期純利益			299,043		299,043
自己株式の取得				△49	△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	228	228	191,740	△49	192,148
当期末残高	230,145	349,264	2,071,892	△165,902	2,485,399

	その他の包括利益累計額合計		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,889	1,889	2,295,140
当期変動額			
剰余金の配当			△107,302
新株の発行(新株予約権の行使)			457
親会社株主に帰属する当期純利益			299,043
自己株式の取得			△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	541	541	541
当期変動額合計	541	541	192,690
当期末残高	2,430	2,430	2,487,830

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	230,145	349,264	2,071,892	△165,902	2,485,399
当期変動額					
剰余金の配当			△107,364		△107,364
新株の発行(新株予約権の行使)	532	532			1,064
親会社株主に帰属する当期純利益			423,852		423,852
自己株式の取得				△199,995	△199,995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	532	532	316,487	△199,995	117,556
当期末残高	230,677	349,796	2,388,380	△365,898	2,602,956

	その他の包括利益累計額合計		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,430	2,430	2,487,830
当期変動額			
剰余金の配当			△107,364
新株の発行(新株予約権の行使)			1,064
親会社株主に帰属する当期純利益			423,852
自己株式の取得			△199,995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,164	△1,164	△1,164
当期変動額合計	△1,164	△1,164	116,392
当期末残高	1,266	1,266	2,604,223

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	425,931	644,889
減価償却費	83,361	57,796
受取利息及び受取配当金	△2,003	△4,146
支払利息	12,108	8,741
為替差損益 (△は益)	△20,070	20,279
固定資産売却損益 (△は益)	4	△759
固定資産除却損	197	0
売上債権の増減額 (△は増加)	3,470,160	326,193
棚卸資産の増減額 (△は増加)	173,474	151,749
仕入債務の増減額 (△は減少)	145,950	171,299
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,378	37,469
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,500	6,750
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	7,560	1,052
前渡金の増減額 (△は増加)	75,140	△15,570
その他	△110,973	84,263
小計	4,247,964	1,490,008
利息及び配当金の受取額	1,999	4,146
利息の支払額	△9,675	△9,236
法人税等の支払額	△164,710	△147,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,075,577	1,336,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	48,995	△9,687
有形固定資産の取得による支出	△43,792	△34,756
無形固定資産の取得による支出	△3,837	△3,834
有形固定資産の売却による収入	1,635	760
その他	△11,664	△7,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,662	△55,205
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△3,650,000	△550,000
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△306,536	△382,228
配当金の支払額	△107,045	△107,163
新株予約権の行使による株式の発行による収入	457	1,064
自己株式の取得による支出	△49	△199,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,363,173	△1,038,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,225	△5,745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	713,967	237,708
現金及び現金同等物の期首残高	1,018,563	1,732,531
現金及び現金同等物の期末残高	1,732,531	1,970,239

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、取扱う製品及びサービスを事業単位の基礎として、包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。従って、科学技術計算用コンピュータ事業を展開している「HPC事業」と産業用コンピュータ事業を展開している「CTO事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。又、棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ後の価額で評価しております。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	HPC事業	CTO事業	計		
売上高					
一定時点で移転される財	4,609,905	2,217,669	6,827,575	—	6,827,575
一定の期間にわたり移転 される財又はサービス	117,754	—	117,754	—	117,754
顧客との契約から生じる 収益	4,727,660	2,217,669	6,945,329	—	6,945,329
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,727,660	2,217,669	6,945,329	—	6,945,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,727,660	2,217,669	6,945,329	—	6,945,329
セグメント利益	345,237	80,742	425,979	—	425,979
セグメント資産	3,080,181	1,646,161	4,726,342	38,872	4,765,215
その他の項目					
減価償却費	69,143	14,217	83,361	—	83,361
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	45,225	—	45,225	2,405	47,630

(注) 「調整額」は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額 38,872千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産であります。
- (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 2,405千円は、報告セグメントに含まれない全社設備投資であります。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	HPC事業	CTO事業	計		
売上高					
一定時点で移転される財	4,451,203	2,495,643	6,946,846	—	6,946,846
一定の期間にわたり移転 される財又はサービス	117,586	—	117,586	—	117,586
顧客との契約から生じる 収益	4,568,789	2,495,643	7,064,432	—	7,064,432
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,568,789	2,495,643	7,064,432	—	7,064,432
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,568,789	2,495,643	7,064,432	—	7,064,432
セグメント利益	459,636	176,606	636,243	—	636,243
セグメント資産	2,479,577	2,010,879	4,490,457	33,761	4,524,219
その他の項目					
減価償却費	48,143	9,653	57,796	—	57,796
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,049	12,721	40,770	6,949	47,720

(注) 「調整額」は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額 33,761千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産であります。

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 6,949千円は、報告セグメントに含まれない全社設備投資であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	579.30円	627.56円
1株当たり当期純利益	69.66円	101.59円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	69.09円	100.89円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	299,043	423,852
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	299,043	423,852
普通株式の期中平均株式数(株)	4,293,117	4,172,028
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	(—)	(—)
普通株式増加数(株)	35,103	28,911
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	(—)	(—)
(うち新株予約権(株))	(35,103)	(28,911)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年6月30日)	当連結会計年度末 (2025年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	2,487,830	2,604,223
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち新株予約権(千円))	(—)	(—)
(うち非支配株主持分(千円))	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,487,830	2,604,223
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	4,294,569	4,149,769

(重要な後発事象)

該当事項はありません。